

岡山大学病院臨床研究中核病院採択記念

第7回

臨床研究デザイン ワークショップ

参加無料

日程

2013

8/3 Sat 17:00~

特別講演：「臨床の疑問をデータで明らかにする」

岡山大学病院 新医療研究開発センター 樋之津史郎 准教授

8/4 Sun 9:00~17:00 臨床研究デザインワークショップ開催

場所

岡山大学鹿田キャンパス

歯学部棟 4階 第1講義室 岡山市北区鹿田町2-5-1

対象

医・歯・薬学系大学院生、教員
臨床研究実施を志す医療従事者

本ワークショップでは、臨床研究実施に必須の能力である、漠然とした臨床現場の疑問からリサーチクエスションを立てる方法、さらにはリサーチクエスションを構造化し、質の高い研究計画を立案する方法について、実例をもとに学ぶ予定です。

臨床研究実施を志す方に広くご参加いただき、ともに世界に発信する臨床エビデンスの創造を目指したいと考えておりますので、ふるってご参加ください。

特別講演のみでもご参加いただけます。

参加登録締切

7/25
Thu

ワークショップ参加登録は下記のフォームからお願いいたします。

http://www.hsc.okayama-u.ac.jp/mdps/news_615.html

特別講演は、岡山大学医歯薬学総合研究科の博士課程授業科目「研究方法論（基礎・応用）」の授業に出席したとみなされる講演会」としてカウントすることが可能です。特別講演後に懇親会を企画しております。参加を希望される方は、下記問い合わせ先までご連絡ください。

◆主 催：岡山大学大学院医歯薬学総合研究科（研究科長：谷本光音）、岡山大学病院（病院長：榎野博史）

◆責 任 者：岡山大学大学院医歯薬学総合研究科 副研究科長（歯学部長）窪木拓男、岡山大学病院 歯科系代表副病院長 森田 学

◆問い合わせ先：インプラント再生補綴学分野 木村 彩

[a-kimura@md.okayama-u.ac.jp] TEL.086-235-6682 FAX.086-235-6684

平成 25 年 6 月 12 日

関係各位殿

岡山大学大学院医歯薬学総合研究科 研究科長 谷本光音
岡山大学病院 病院長 槇野博文
歯学部長・副研究科長 窪木拓男
岡山大学病院歯科系代表副病院長 森田 学

岡山大学病院 臨床研究中核病院採択記念 第 7 回臨床研究デザインワークショップ開催のお知らせ

梅雨の候、ますます御健勝のこととお慶び申し上げます。さて、岡山大学大学院医歯薬学総合研究科では、平成 25 年 8 月 3 日（土）、4 日（日）に第 7 回臨床研究デザインワークショップを開催することとなりました。

本ワークショップでは、漠然とした疑問からリサーチクエスチョンを立てる方法、さらにはリサーチクエスチョンを構造化し、質の高い研究計画を立案する方法について、実例をもとに学びたいと思っております。また、ワークショップに先立って、臨床研究中核病院の採択にご尽力された岡山大学病院新医療研究開発センターの樋之津史郎准教授にご講演いただく予定です。

関係各位におかれましては、御多忙とは存じますが、是非ご参加いただきますようお願い申し上げます。なお、本ワークショップは歯学系臨床専門医コース大学院生の必須単位となっております。歯学系大学院 1 年生、及び本ワークショップに参加していない大学院生は、必ずご出席いただきますようお願い申し上げます。

特別講義については、岡山大学大学院医歯薬学総合研究科の研究方法論基礎の参加単位が認められます。また、「臨床研究従事者に関する倫理講習会実施要項第 2 条に基づく倫理講習会」として認められます。歯学系・医学系・薬学系大学院生、大学院教員、病院教員・職員の参加も歓迎いたします。

参加を希望される方は、下記参加登録 URL よりお願いいたします。

記

会 場：岡山大学歯学部 4 階 第一講義室（予定）

日 時：8 月 3 日（土）、4 日（日）

会議名：第 7 回臨床研究デザインワークショップ

対 象：歯学系臨床専門医コース大学院生（必須単位）、

歯学系・医学系・薬学系大学院生、臨床研究を志す医療従事者、大学院教員、病院教員・職員

参 加：無料

参加登録：7 月 25 日（木）締め切り

参加登録 URL：http://www.hsc.okayama-u.ac.jp/mdps/news_615.html

ワークショップの達成目標

- 良い抄録の構造（構造化抄録の7つのステップ）を理解する.
- クリニカルクエスチョン（CQ）をリサーチクエスチョン（RQ）に構造化する方法を知る.
- RQを構造化できる（PE/ICOを立てることができる）.
- RQに適した研究デザインを選択することができる.
- 種々の研究デザインの長所，短所を理解する.
- バイアスと交絡を理解する.
- 変数，解析方法について知る.
- 種々の研究デザインから得られた結果の限界について理解する
- 種々の研究デザインの feasibility，倫理面について理解する.

プログラム（予定）

8月3日 土曜日

17：00- 18:30 特別講義 岡山大学病院 新医療研究開発センター 樋之津史郎 准教授
「臨床の疑問をデータで明らかにする」

19：00- 懇親会

8月4日 日曜日

9：00- 9：10 開会のご挨拶（窪木拓男 学部長）

9：10- 9：20 ワークショップオリエンテーション -臨床研究の全体像-

9：20- 9：45 ①構造化抄録作成の7つのステップ，RQの構造化，概念モデル

9：45- 10：20 ②研究デザイン

10：20- 11：10 グループワーキング

11：10- 12：00 発表会①

12：00- 13：00 ランチョンセミナー（岡山大学病院新医療研究開発センター 三橋利晴先生）

13：00- 13：30 ③サンプリング，バイアス，交絡

13：30- 13：50 ④変数の測定

13：50- 14：00 休憩

14：00- 14：15 ⑤統計解析

14：15- 14：45 ⑥結果の解釈

14：45- 16：15 グループワーキング

16：15- 16：30 休憩

16：30- 17：30 発表会②

17：30- 総評

問い合わせ先：岡山大学大学院医歯薬学総合研究科 インプラント再生補綴学分野

担当 木村 彩 <a-kimura@md.okayama-u.ac.jp>

Tel：086-235-6684 Fax:086-235-6684